

機械器具 60 歯科用エンジン
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット (34713000)

セレック プライムミル

【形状・構造及び原理等】

本品は、歯科修復物のコンピュータ支援設計 (CAD) 又はコンピュータ支援製造 (CAM) に使用するための装置であり、またソフトウェアを利用する。4つのDCモーターを搭載する。

1. 構成

＜主構成品＞

- ① 本体 (CEREC Primemill)
- ② 電源ケーブル

＜付属品＞

- ① LAN ケーブル (10m)
- ② キャリブレーションセット
- ③ ブロッククランプツール
- ④ HT トルクレンチ
- ⑤ トルクレンチ
- ⑥ アダプタスリーブ
- ⑦ アダプタスリーブ取り外しツール
- ⑧ プレッシュヤースクリューセット (3 個)
- ⑨ クリーニングセット
- ⑩ フィルター
- ⑪ タンクキャップオープナー
- ⑫ DENTATEC, 1000ml (冷却水添加剤)
- ⑬ スクリーンインサート
- ⑭ ダイヤモンドバースターターセット
販売名「セレック ミリングバー」
(届出番号：13B1X10236S10001)
- ⑮ カーバイトバースターターセット
販売名「セレック ミリングカッター」
(届出番号：13B1X10236S10002)

＜オプション品＞

- ① ラジオモジュール BM
- ② LAN スイッチ
- ③ LAN ケーブル (2m)
- ④ USB ライセンスドライバ
- ⑤ バキューム装置 (電源ケーブル付)

2. 形状および寸法

本体寸法：幅 730×高さ 454×奥行き 465 mm
本体重量：46kg



3. 電氣的定格

定格電圧： 100-240VAC±10%
定格周波数： 50/60Hz
定格電流： 2.1-4.2 A
公称出力： 400VA

「本製品は EMC 規格 IEC 61326-1:2012 に適合しています」

4. 作動原理

印象採得されたデータやスキャナーによって読み込まれたデータに基づき設計された歯科修復物等の形状を、チャンパー内にセットしたバーによって、セラミック素材等を切削することで再現する。使用するバーによりグラインディング (研削) とミリング (切削) が選択でき、ウェットミリングとドライミリングが可能である。

【使用目的又は効果】

本品は、歯科修復物のコンピュータ支援設計 (CAD) 又はコンピュータ支援製造 (CAM) に使用するソフトウェアを利用した装置である。

【使用方法等】

※「使用方法」の詳細については、取扱説明書をご参照ください。

1. 装置の立ち上げ

- 1) 供給電圧などの電気接続が仕様の範囲内であることを確認し、保安用接地ワイヤー (アース) を正しく接続します。
- 2) 電源スイッチをオンにします。

2. 修復物の加工

- 1) 加工するブロックに適したバーを、トルクレンチを使って取り付ける。
- 2) 二次元コード付きブロックの場合は、Webcam でスキャンし、二次元コードがない場合は、ブロックの製造業者、材質、サイズ、色や膨張率を手入力する。
- 3) ブロック装着部にブロックを正しくセットし、ブロッククランプツールを使って固定する。
- 4) ミリングチャンパーのドアを閉める。所要時間はタッチパネルに表示される。
- 5) 加工をスタートさせる。ウェットミリングの場合は、切削水が出ているのを確認する。
- 6) 加工が終了すると、自動的に停止する。Stop ボタンで、いつでも加工を中止することができる。

3. 修復物の調整

- 1) 修復物を取り出し、加工後に残ったタグ等を削り落とす。
- 2) 装着面を研削・研磨等して仕上げる。

4. 終了

- 1) 電源スイッチをオフにします。

【使用上の注意】

※「使用上の注意」の詳細については、取扱説明書をご参照ください。

＜重要な基本的注意＞

- 1. 本品の動作中は、ミリングチャンパーのドアを開けないこと。本品のタッチパネルまたはソフトウェアの停止キーを押し、すべての動きを終了した後に開けること。バーの停止には 2,3 秒かかります。
- 2. ブロックの脱着、バーの交換等の作業で、ミリングチャンパー内部に手を入れる場合、キャリブレーションピンやバーに手を触れないように注意すること。〔怪我の恐れがある〕

取扱説明書を必ずご参照下さい。

TEC-0086

3. 本品の動作に影響を及ぼす恐れがあるため、設置場所周辺での携帯電話の使用は禁止すること。
4. 冷却回路に削りくずが入らないようにすること。〔詰まりの原因になる。〕
5. 加工後の修復物に問題がないことを十分確認してから使用すること
6. 加工開始前に、ブロックが十分固定されているか確認すること。〔十分固定されていないと、歪みや破損の原因になる。〕
7. 加工されたブロックの残材は尖っている場合があるので、取り除く際は注意すること。
8. 長時間使用しない場合は、電源をオフにし、冷却水を抜き、チャンバーのドアを開けて乾燥させること。
9. 冷却水添加剤は、DENTATEC のみを使用すること。
10. 本品に DENTATEC の原液が付着すると表面が侵食され変色する場合があるので、扱いに注意すること。
11. キャリブレーションツールは同梱の部品のみを使用すること。
12. 弊社が推奨するお手入れ製品、洗浄剤、消毒剤以外は使用しないこと。
13. 弊社が承認した専用フィルター以外は使用しないこと。
14. ヒューズホルダー内のヒューズと同一タイプのヒューズ以外は使用しないこと。
15. ヒューズ交換前に電源コードは必ず抜いておくこと。
16. 本品に装着できるバーは弊社の純正品のみで、RFID で認識されます。
17. バーの交換通知が出たら、遅滞なく交換すること。
18. 静電気防止措置を講じること。

<その他の注意>

1. 本品を移動する際は、必ず2人で運ぶこと。また、本品の足の周囲をつかみ持ち上げること。
2. 患者の手の届かない場所に設置すること。少なくとも患者から1.5m離れた場所に設置すること。
3. 治療する場所の近くに設置しないこと。
4. 本品をキャビネットに設置する場合は、本体の放熱を妨げないよう適切な対応が必要です。周囲の気温は、5～40℃を維持すること。
5. 本品の前面が設置場所からはみださないように設置し、本体下部のカバーを引き出した際には、寄りかかったり5kg以上の負荷を上部にかけないこと。
6. 低温度の場所から室内に本装置を移動した場合、装置内部が結露し、電気回路がショートする恐れがあるため、本装置の温度が室温に達し、完全に乾燥するまで（1時間以上）待つこと。
7. ドライ加工をする場合は、必ずバキューム装置を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件
周囲温度範囲：－40～＋70℃
2. 使用耐用期間：約6年
（財務省令に基づいた減価償却資産の耐用年数を示すもので、当該品の直接的、物理的な耐久性を示すものではなく、その耐用年数を保証するものではない。）

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

No.	点検内容	点検頻度・注意事項
1	表面の清掃	定期的。
2	チャンバーの清掃	1週間に1回、またはひどい汚れがある場合。
3	ブロック保持部・バー取付部の清掃	1週間に1回、または水交換を4回行うごと。

		専用のクリーニングツールを使用すること。
4	水の交換	少なくとも1週間に1回。 周囲温度が25℃を超える場合は、2、3日に1回。
5	フィルターの交換	1週間に1回または水交換を4回行うごと。
6	バーの交換	交換指示が表示された場合
7	冷却水ノズルの清掃	常時確認。専用のクリーニングツールを使用すること。
8	メインヒューズの交換	必要に応じて。
9	ブロックの固定ネジ（プレッシャースクリュー）の交換	500回締付け作業を行うごとに交換。

詳細は、取扱説明書を参照すること。

<業者による保守点検事項>

1年ごとの定期点検を弊社または弊社の指定する業者に依頼すること。点検時期はタッチパネルに通知されます。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：
デンツブライシロナ株式会社
電話番号：03-5114-1032

製造業者：
シロナデンタルシステムズ株式会社
Sirona Dental Systems GmbH
（ドイツ連邦共和国）

取扱説明書を必ずご参照下さい。

TEC-0086